

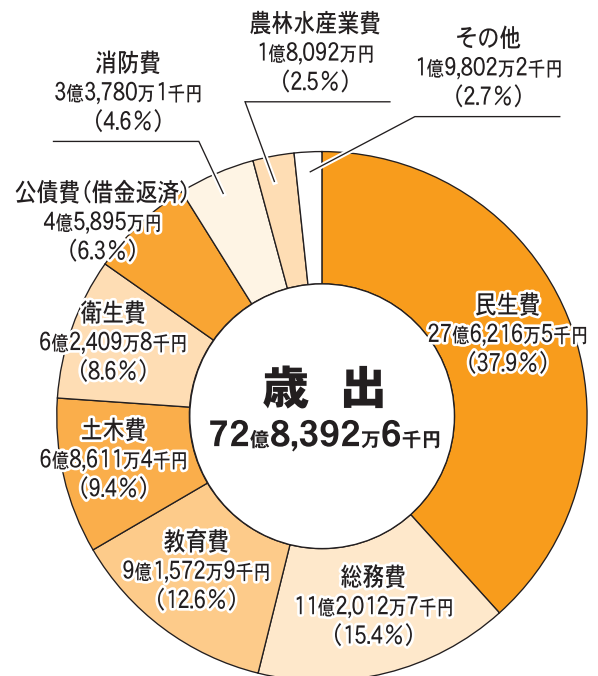
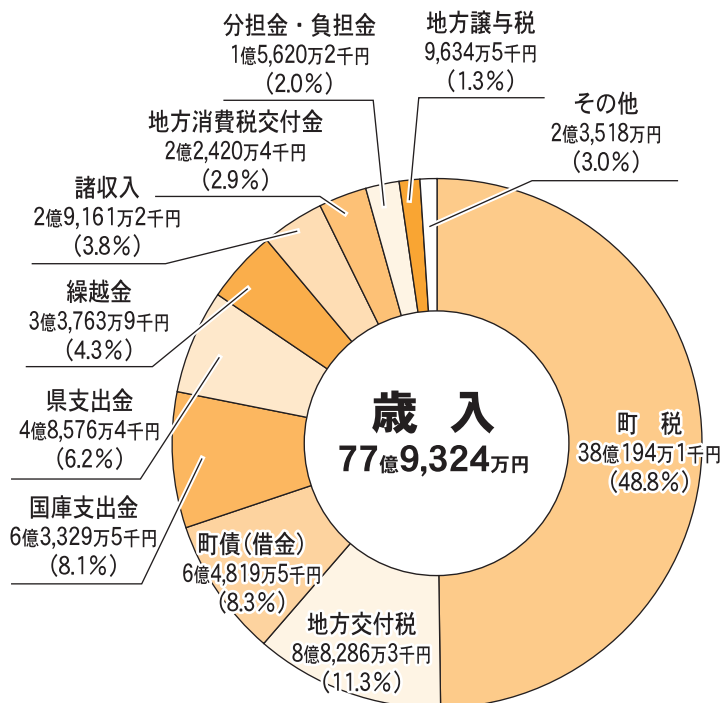
平成23年度 決算

平成23年度一般会計、5つの特別会計と水道事業会計の決算を審議した。

一般会計の歳入歳出差引額（形式収支）は、5億931万4千円の黒字となった。そのうち、翌年度（平成24年度）に繰越すべき財源としての繰越明許費繰越額1億1,010万7千円（新保育所建設事業など）を差引いた実質収支は、3億9,920万7千円の黒字となった。

一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より増額となっており、歳入の主な増額となったものは地方交付税、町税、町債などである。また、歳出の主な増額となったものは、新保育所建設事業費や国民健康保険特別会計繰出金、子ども手当支給事業などである。

平成23年度一般会計決算



平成23年度特別会計・企業会計決算

区 分		歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 額
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	25億5,676万7千円	23億6,709万8千円	1億8,966万9千円
	土 地 取 得	29万1千円	29万1千円	0円
	下 水 道 事 業	6億4,102万7千円	6億3,159万8千円	942万9千円
	介 護 保 険	13億6,329万9千円	12億7,635万3千円	8,694万6千円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億3,213万3千円	2億3,073万8千円	139万5千円
水道事業会計 (消費税除く)	収益的収支	4億7,592万4千円	4億6,069万3千円	1,523万1千円
	資本的収支	1億3,693万9千円	1億9,750万円	△6,056万1千円